

**製品名:** リン酸化 ATF4 (Ser219) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00926

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 39 kDa; Observed MW: 39 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ATF4
別名	Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-4; CREB-2; cAMP-responsive element-binding protein 2; DNA-binding protein TAXREB67
遺伝子 ID	468
SwissProt ID	P18848
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

**背景**

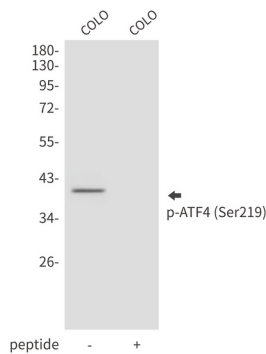
活性化転写因子/cAMP 応答配列結合タンパク質ファミリーのメンバーである ATF4 は、PERK および eIF2 $\alpha$  を介した ER ストレス応答

経路において機能します。ER ストレスは大多数の mRNA の翻訳を抑制しますが、ATF-4 を含む特定の mRNA の翻訳を選択的に刺激します。ATF-4 の誘導発現は、ER ストレスからの回復に重要な遺伝子の発現を増加させます。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



Phospho-ATF4 (Ser219) 抗体を使用した COLO 溶解物中の Phospho-ATF4 (Ser219) のウェスタン ブロット分析。